

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【公表番号】特表2004-505000(P2004-505000A)

【公表日】平成16年2月19日(2004.2.19)

【年通号数】公開・登録公報2004-007

【出願番号】特願2002-514451(P2002-514451)

【国際特許分類第7版】

C 0 3 C 13/04

C 0 3 B 37/018

G 0 2 B 6/00

【F I】

C 0 3 C 13/04

C 0 3 B 37/018 B

G 0 2 B 6/00 3 5 6 A

G 0 2 B 6/00 3 7 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成14年12月19日(2002.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

光伝導性コア部分(4)、前記コア部分(4)を取り囲む内部クラッド部分(3)、および前記内部クラッド部分(3)を取り囲むジャケット部分(1)から構成される単一モード光ファイバーであって、前記コア部分(4)の屈折率が前記クラッド部分およびジャケット部分の領域(3、1)の屈折率より大きく、かつ前記クラッド部分およびジャケット部分の領域(3、1)の屈折率が略等しい単一モード光ファイバーにおいて、前記内部クラッド部分(3)が0.1~8.5重量%の範囲でフッ素をドープされたSiO₂から形成され、これにより前記コア部分(4)がその全断面にわたって圧縮軸方向応力を受けることになり、さらに前記内部クラッド部分(4)はジャケット部分(1)の屈折率に等しい屈折率を得るために屈折率増加ドーパントを供給されることを特徴とする単一モード光ファイバー。